



平成 25 年 2 月 20 日
大臣官房参事官
(グローバル戦略)

日・カタールインフラセミナーの結果概要について

国土交通省は、去る 2 月 13 日、カタール国アティーヤ行政監督庁長官（首相級）を招き、東京都内において、「日・カタールインフラセミナー」を開催した。本セミナーは、昨年 10 月の日カタール合同経済委員会第 7 回会合における「日本とカタールの二国間関係の更なる深化に関する共同声明」において、インフラ事業に関するセミナーの開催に同意したことを受けて、開催したものである。

また、本セミナーの開催にあたって、太田国土交通大臣とアティーヤ行政監督庁長官との会談を行い、2022 年 FIFA ワールドカップ開催に向けたカタールにおけるインフラ整備をはじめとする両国協力関係の一層の発展などについて確認した。

1. 日時・場所

日時：平成 25 年 2 月 13 日（水） 8：30～12：00
場所：東京・千代田区 ホテルニューオータニ 「翠鳳の間」

2. 主な出席者

（1）日本側

鶴保 庸介 国土交通副大臣
佐々木 基 国土交通省土地・建設産業局長 ほか
民間企業等

（2）カタール側

アル・アティーヤ 行政監督庁長官（首相級）
アル・マルキ 行政監督庁長官事務所長
ビラール 特命全権大使 ほか

3. セミナー概要

本セミナーにおいては、アティーヤ行政監督庁長官、鶴保国土交通副大臣をはじめ、両国の関係者 180 名が出席し、2022 年 FIFA ワールドカップ開催に向けたカタールにおけるインフラ整備計画や、我が国企業のスタジアム、鉄道整備に係る技術・経験等について意見交換がなされた。

開会挨拶では、鶴保副大臣より、本セミナーを通じて2022年FIFAワールドカップ開催に向けたインフラ整備を含めてカタールの発展に貢献したいと述べた。また、アティーヤ行政監督庁長官より、カタールにおけるインフラ整備にあたり、ノウハウ・施工管理等の技術面や投資面での協力を期待しており、多くの日本企業の参画を歓迎すると述べた。

これに続きセミナーでは、日本側からは、大成建設、竹中工務店、大林組、三菱商事／三菱重工業より、カタール側からは、商工会議所、電力・水公社、2022年最高評議会、公共事業庁、カタール・レイルウェイ・カンパニーより、発表があった。

また、本セミナー後には、アティーヤ行政監督庁長官一行が太田国土交通大臣を表敬するとともに、我が国企業の有する優れたインフラ関連技術についての理解促進のため、東京スカイツリー、日産スタジアム、新宿駅南口地区基盤整備事業、味の素スタジアム等の視察を実施した。



太田大臣とアティーヤ長官との会談



セミナー全体



鶴保副大臣の開会挨拶



アティーヤ行政監督庁長官の開会挨拶

<問い合わせ先> 国土交通省総合政策局国際政策課 四反田、大澄
電話 03-5253-8111 (内線 25215、25224)、直通 03-5253-8316
FAX 03-5253-1562